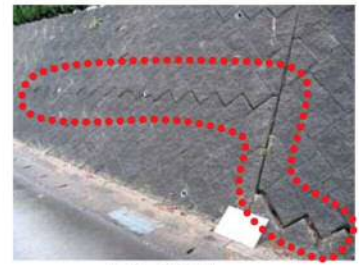
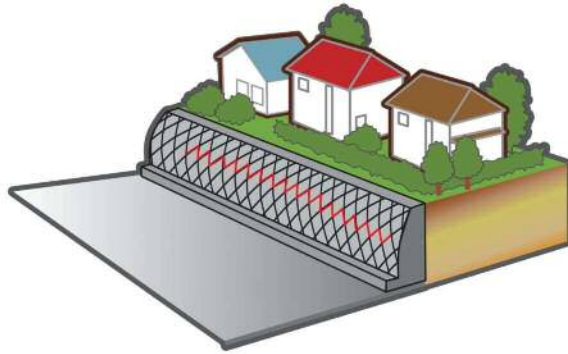


## □ わが家の宅地チェックポイント

宅地における災害を防ぐためには、宅地所有者等の皆様が、日頃から自らの宅地や周辺の擁壁などに目を配り、点検しておくことが大切です。以下のチェックポイントを参考に点検することによって、滑動崩落など宅地被害の前兆となりうる異常を早く発見することができます。

○擁壁の長い区間で変状（ハラミ出しや水平亀裂）が見られる。



長い亀裂

(提供：社団法人 全国宅地擁壁技術協会)

○擁壁がいつも水のしみ出しにより濡れている、コケが生えている。



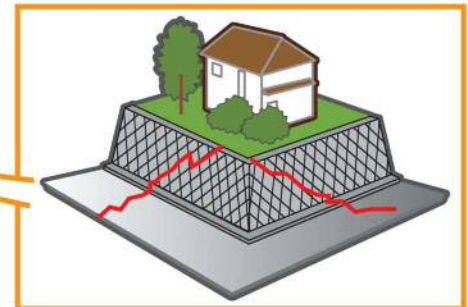
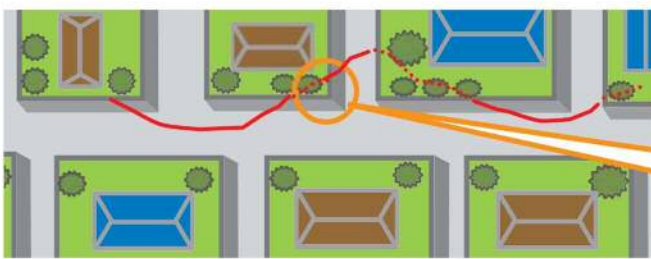
水がしみだしている擁壁

(提供：社団法人 全国宅地擁壁技術協会)



湧水部分にコケが生えている擁壁

○宅地地盤（道路や側溝を含む）・擁壁の変状が連続している。



○盛土の範囲が特定されている場合、盛土の上端と盛土の下端の部分の擁壁などに変状が見られる、湧き水がある。



擁壁下端のハラミ出し

(提供：社団法人 全国宅地擁壁技術協会)

